様式第８号（告示第５の５（３）関係）　　**ガイドラインP 40-**

*XXXX*年*XX*月*XX*日

製造特定活動継続不可事由発生報告書

経済産業大臣　殿

○○出入国在留管理局長　殿

所在地　○○県○○市XX丁目XX番XX号

名 称　株式会社○○○○○

代表者の氏名　代表取締役　○○　○○

○年○月○日付けで認定を受けた製造特定活動計画（認定番号○○）について、製造特定活動を継続することが不可能となる事由が発生しましたので、製造業外国従業員受入事業に関する告示第５の５（３）の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１　特定外国従業員受入企業の名称

２　特定外国従業員受入企業の代表者の氏名

３　特定外国従業員受入企業の所在地

４　発生日

５　発生事由

（　倒産　・　経営悪化　・　不正行為認定　・　行方不明　・退職・

特定外国従業員受入企業と特定外国従業員との間の諸問題・その他　）

６　発生事由の詳細

７　今後の対処方法

*特定外国従業員を特定外国従業員受入企業の外国にある事業所へ帰任させる手段、日程等を記載。*

*※特定外国従業員の失踪により、本事業の実施が不可能となった場合、特定外国従業員受入企業は上記の報告を行うとともに、特定外国従業員受入企業の外国にある事業所や本国の家族等に問い合わせること等により、失踪者の所在（就労先等）の把握に努めなければならない。*

*※特定外国従業員受入企業が失踪した特定外国従業員の所在を確認したときは、経済産業省、当該特定外国従業員受入企業の所在地を管轄する地方出入国在留管理局、に対して直ちに通報しなければならない。*